

ビャクブ科

ヒメナベワリ

Croomia japonica Miq.

兵庫県ランク… A

環境省ランク… －

■ 県内分布

西播磨

■ 国内分布

本州(近畿以西)、四国、九州、琉球諸島

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	○
				希少	○

詳細は非公開

■ 特記事項

県内では1ヶ所で現存している。分布の東限。

■ 保護上の留意点

生育地の保全が重要である。



写真提供:橋本光政

■ 種の概要

ナベワリに比べて、茎葉は大きく、光沢がある。花は小型で、花被片は4個とも同形同大、長楕円形から狭卵状楕円形で長さ4-5mmになり、やや反曲し、縁が外に巻く。花糸に微細突起があり、花柱は黒紫色を帯びる。